

選択制給食についてのアンケート

- 1 実施時期 平成 29 年 9 月
- 2 対象 上田中学校，河南中学校，黒石野中学校
城西中学校，北松園中学校の生徒
- 3 回答数 1,706 人 / 1,838 人（回答率 92.8%）
 - ・給食を選んだ理由について
 - (1) 朝，保護者が忙しい 38.0%
 - (2) 好きな献立があった 15.3%
 - (3) 弁当の持参が難しい 9.4%
 - ・給食を選ばなかった理由について
 - (1) 保護者が作った弁当が好き 26.0%
 - (2) 親やきょうだいも弁当 21.7%
 - (3) 給食がおいしくなさそうだった 14.4%

○ 保護者回答

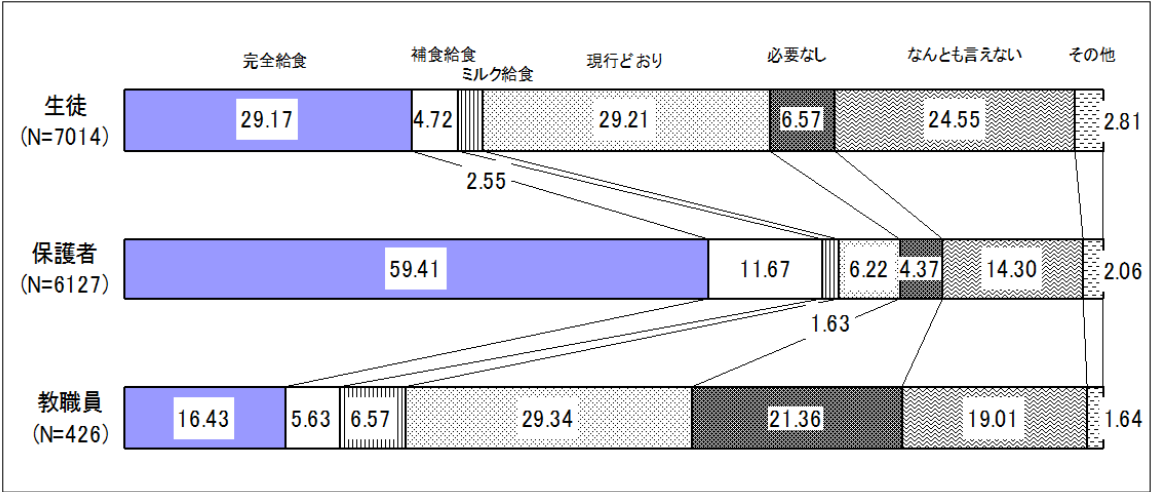
- 1 実施時期 平成 29 年 9 月
- 2 対象 上田中学校，河南中学校，黒石野中学校
城西中学校，北松園中学校の保護者
- 3 回答数 1,405 人 / 1,838 人（回答率 76.4%）
 - ・中学校の給食はどんな提供方法が良いか
 - (1) 小学校と同様の全員喫食の食缶方式 50.0%
 - (2) ランチボックスを全員に提供 13.8%
 - (3) 現在の方法 2.3%

○ 教職員回答

- 1 実施時期 平成 29 年 9 月
- 2 対象 上田中学校，河南中学校，黒石野中学校
城西中学校，北松園中学校の教職員
- 3 回答数 97 人 / 158 人（回答率 61.4%）
 - ・選択制給食の良い点
 - (1) 弁当の用意が困難な家庭への対応 27.6%
 - (2) 現手間・忙しさの解消 26.0%
 - (3) 栄養のバランスがいい 25.6%
 - ・選択制給食の悪い点
 - (1) 融通の利きにくさ 35.3%
 - (2) 教職員の業務負担 22.3%
 - (3) 検食や配送時間の考慮 15.8%

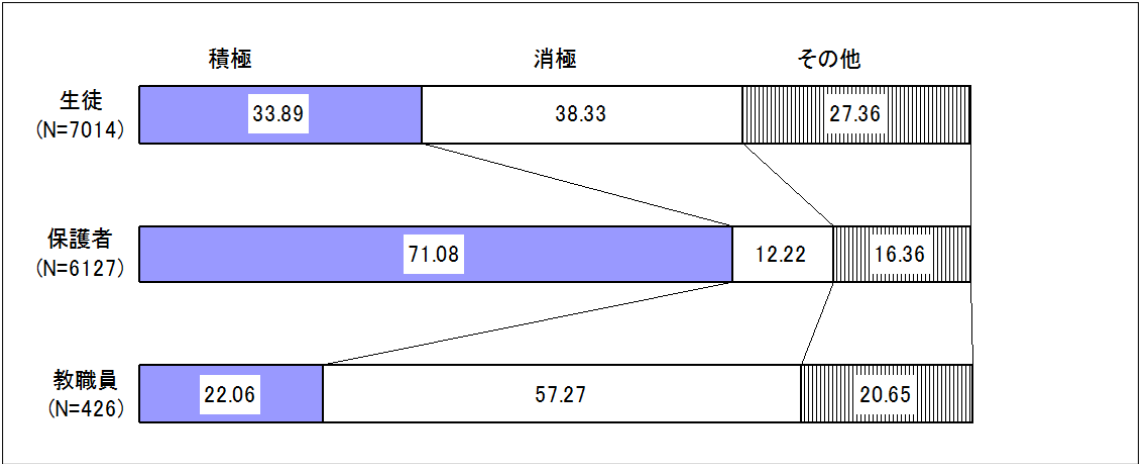
中学校給食に関するアンケート

- 1 実施時期 平成 13 年 2 月
- 2 対象 ミルク給食実施校 14 校の生徒、保護者及び教職員
- 3 結果 「中学校給食を今後どのように進めて行くべきか」という質問に対する回答は次のとおりであった。



- 注 1 「N」は、該当者数である。
- 2 「完全給食」とは、「全中学校（20 校）で完全給食を実施するのが良い」という回答である。
- 3 「補食給食」とは、「全中学校（20 校）で補食給食（主食が各自持参で、副食（おかず）と牛乳の給食）を実施するのが良い」という回答である。
- 4 「ミルク給食」とは、「全中学校（20 校）でミルク給食（牛乳だけの給食）を実施するのが良い」という回答である。
- 5 「現行どおり」とは、「現行（完全給食 6 校，ミルク給食 14 校）のままで良い。」という回答である。

また、完全給食実施に関する意識を把握するために、「完全給食」及び「補食給食」を『積極』，「ミルク給食」，「現行どおり」及び「必要なし」を『消極』，「なんとも言えない」及び「その他」を『その他』として整理すると次のとおりであった。



以上のことから、完全給食の実施に関して、生徒は積極と消極が概ね半々であり、保護者は積極が、教職員は消極が多く、三者三様となっている。